

## キラキラと輝く人生へ

エステサロンは、理想の自分になるための場所。だからこそお客様とは、お互いに「出会えてよかった」と思えるほどの深い関係を築き、居心地の良さを感じていただきたいと考えています。

エステの世界に興味を持ったのは、大学生の頃。部活動で生じてしまった筋肉太りが気になり、バイト代を費やして痩身エステに足を運んだのがきっかけでした。するとたった一回の施術で、筋肉太りが軽減。足のたるさもスッキリとしました。そこから痩身エステの魅力に惹かれ、お店に通うようになったんです。

就職でも、エステ業界であるリラクゼーションサロンへの勤務を選択。

経験を積むなかで、お客様から「ありがとう」「またお願いします」といつていただけただけの嬉しさや楽しさに、やりがいを感じていました。

ところがしばらくすると1社目が倒産してしまい、その後は脱毛サロンに勤務することに。

施術だけでなく物販も担当し、お客様それぞれに合った商品のおすすめに挑戦できました。

しかし2社目は勤務条件が厳しく、今後の生活を考えた際に、このまま勤務し続けていく未来を描けず……。

そこで転職活動を始め、The Slim Lineに出会いました。お客様だけでなくスタッフの幸せも追求し、個性を尊重する姿勢にも感銘を受け、入社を決めたんです。

いざ働き始めてみると、このサロンには主体的に考え、想いを発信し、受け止めてもらえる場があると感じていて。代表やマネージャーとの話し合いでは、いつもスタッフの意見を尊重してください。次に繋がる的確なアドバイスをいただけます。

ただマニュアルに沿って働くだけではなく、どうしたら本当の意味でお客様のためになるのか。そんなことを考えながら、日々仕事に向き合っています。

大切にしているのは、お客様に寄り添い「あなたに頼んで良かった」と言っていただけほどの、居心地の良さを感じていただくこと。

私は「人は誰しも、他人と関わらないと生きていけない」と考えています。だからこそエステでも、お客様には「出会えて良かったな」と思っていたいただきたいんです。

振り返ると、その想いの原点は、高校時代の部活動の経験にあるように感じています。

活動していたのはソフトテニス部。ダブルスで元々は後衛だったのですが、監督の助言があり前衛にチャレンジ。慣れないポジションでしたが、練習を重ねチームメイトと息を合わせること、インターハイにおいて9位に入賞できたんです。一年生のころからは考えられない好成績でした。後輩たちは、今でも「茜さんが輝いているのを見るのが好きです」と私のことを慕ってくれています。高校時代に仲間と支え合った経験は、私のなかに強く焼きついているんです。

今はここで他のスタッフたちと協力し、これからも、お客様一人ひとりに寄り添った関係を築いていきたいと思っています。

The Slim Lineで働くことを通して、お客様の人生も自分の人生も、キラキラと輝くものにできたら嬉しいですね。

The Philosophy of Yumezukuri Tohoku

人生に『夢』づくり、ゆめ溢れる『人』づくり

# Akane Fujimura